

しく見當違の方向に傾きたる様に思はれます即ち女子の教育は女子を裝飾する爲めに行ふものなりと云ふ様に過らるゝに至りそゝであります従て教育の方法も次第々々に此過りの渦中に陥りそゝになり始めましたかと思はれます即ち其教育といふものは身分と云ふことを考へずして猥りに社會上にて最も仕合せの位置にある女子に必要な事項を授くるかの様な弊があります即ち富人、暇ある人働かぬでも需要供給が思ふ通りになる人が氣慰みになすべき様なことを教ふる弊があります之も其の身分相當の人が學ぶならば宜しきことなるも之より劣りたる身分の女子が斯かることに多くの日時を費して居ると云ふことは誣ふべからざる事實でありますよ一此に於てか女子の職分如何と云ふ問題を攻究するの必要が起るのであります

女子と雖も何事をかなさざるべからずと云ふことは眞

理であります然るに近來の教育の状態によれば男子の教育は多く實用的方面に向けられ女子の教育は多くは裝飾的方面に向けられ殊に訓練の如きは男子には世に立つて仕事をなすに必要な品性を與ふることに注意せらるゝにも係らず女子には此點に缺くる所あるのみならず稍ともすれば見ばいを程能くすると云ふが如き表面的のものに陥るが如きことなきにしもあらずであります之れ等は共に教育方法上の一の過りと思はれます

(未完)



研究

臺灣に於ける古談

古談里諺の、兒童將來に對して感化するの勢力ある

は、争ふ可らざるの事實なり。吾が邦人の義侠に富

み、又は武勇に富むは、一に猿蟹、桃太郎、又は坊間
に流行する所の諸錦繪等、興りて力あることは固と
より明かなり。然れども斯の如くに、一方に莫大な
る効益あると同時に、若し之を誤用するときは、亦
更に一方に莫大なる弊害あることをも思考せざる可
らず。今日支那國民の頑僻、固陋にして、徒らに舊
慣を墨守し、文明の空氣をば少しも吸入すること能
はず、猥りに自ら尊大倨傲を以て任じ、國家の盛衰
に關するの秋に際するも、一部の人民は馬耳東風を
以て甘んじ居るも、決して無理にはあらざるなりと
信ず。余嘗て新領土に於ける教育事業の末班を汚し
たるとき、余が従事したる臺灣總督府國語學校に於
て、支那人種を教育するに參考せんが爲に、左記す
る所を調査したり。兒童訓育の參考にもとて、茲に

掲載することゝはなしぬ。

明治三十四年一月某日

町田則文誌

幼より父母又は家人につきて聞きたる古談乃ち昔話の
種類を問ひし結果は、學生三十九人につきて總數九十
二件の種類を得たり。其他自身の所見所聞（例へば龍
山寺の前庭に於て猿戯を見たり、癡舁の厦新街に三疋
の鶏生れしを見たりといふ如き類）及び父母又は家人
より聞きたる教訓（例へば猥褻の言を發すべからず、人
と争ふべからず等の類）をも記入したるもの多きも、是
れ本問の趣旨と相關せず、之を併せて調査するは却て
本問との錯雜を致すべしと認めしを以て、之を省略す
ることとしたり。今合問の答案九十二種に就き、更に
其古談の性質を知らんが爲に

第一 歷史上に有名なる古人の談話

第二 其他人物に關する談話

第三 動物に關する談話

第四 神佛仙人及び妖怪に關する談話

第五 植物に關する談話

第六 金石及び自然の現象に關する談話

の六項に分ち、其談話の要領を分類配彙すれば左の如し。

第一 歴史上に有名なる古人の談話

歴史上に有名なる古人の談話とは、正史に著はるゝ事實にして、他の稗史小説中の人物は、就令其人の假設にあらず、其事實の正確なるあるも、此に之を採用せざることを爲せり。是れ一には其家庭の教育が、如何程まで正當なる教育（支那人の所謂經學的教育）の應用を爲し居るやを實證せんと欲する爲なり。

一、韓公の頓智水甕に陥りし兒を救ひし話（案ずるに韓公といふは蓋し溫公の誤なるべし）

二、關羽の話

三、舜の大孝の話

四、楚の秋湖家に歸るの途、桑田の婦に戯れ後其妻

の死諫を受けたる話

五、黃香九歳にして父の枕を扇げる話

六、孔融四歳にして梨を兄に譲りし話

七、孟母の能く其子を教へし話

八、吳猛親の爲に自身を蚊に咬ましめし話

九、介子推股を割きて晉公子に食はしめし話

十、趙盾は夏の日なり趙衰は冬の日なりといふ故事

の話

十一、燕竇山過を改めし話

十二、唐の狄仁傑の話

十三、宋の秦檜の話

中に就きて孔融の話は二人同伴、吳猛の話は四人同伴

なりしを見れば、此二話は最も人口に膾炙するものと知らる。但是等の史談は教育の結果として、生徒が讀書の間に自得せしもこれあるべし。然れども、史談中如何なる事實が臺灣土人に、最も觀感の力を興ふるかを知るには、亦此自傳の結果をも是認するを妨げざるべし。

今之を倫理の目的よりして分類すれば、

- (イ) 孝に關する話 三 件
- (ロ) 忠及武に關する話 三 件
- (ハ) 悌に關する話 一 件
- (ニ) 貞に關する話 一 件
- (ホ) 慈に關する話 一 件
- (ヘ) 仁に關する話 一 件
- (ト) 人の性行を見得る話 一 件
- (チ) 改過に關する話 一 件

(リ) 不忠に關する話 一 件

とす、而して教訓としての趣旨より言へば、

勸善的事實 十三分の十二

懲惡的事實 十三分の一

なりとす。 (未完)

倫理管見

石井 國次

こは昨夏予が某教育會に於て演述せし原稿の一部なり今之を筐底に探り少しく訂正を加へて本誌第一號に於ける專説の續となし大方の是正を仰ぐ

第一 快樂主義について

快樂主義殊に利己的快樂説を採る學者は人は皆自己の快樂を以て目的とするものであると申します、ところが近來實驗心理學の證明するところでも人は皆自己の快樂を求むることが自然であると申しまして彼に目的